

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

2025年4月スタート!!

入職日相談OK

大山田こども園

オープニングスタッフ**保育士募集**

電話:0595-65-0271 ※9:00~17:00(土日祝除く)

## 地域の愛と自然に恵まれた大山田で、 こども達の「**生き抜く力**」を育ててまいります。

昭和37年創立以降今日まで大山田のこどもたちに寄り添い、成長を見守ってきた伊賀市立大山田保育園。その歴史を受け継ぎ、2025年春より幼保連携型認定こども園「大山田こども園」として再出発します。伝統のある地域愛に包まれ、自然に恵まれた大山田の地で、こどもの将来を見据えた「**生き抜く力**」を育ててまいります。

### 街づくりの中心として

「こどもたちを中心として地域の輪が広がる。」  
歴史と伝統のある地域社会の一員として健やかに成長できるよう、地域の方と交流を深める場の提供や歴史と文化の学びを重んじることで、こどもたちを中心とした絆が深まるよう、大山田こども園が地域社会を創生する役割を担います。また、育児相談や親子の集いの場を提供するなど、地域全体の子育て世代を応援し次世代につなげて参ります。



### 人としての基礎形成を育む大切な時期だからこそ

こども園で育つ生後2カ月から6歳までは、「**人としての基礎形成**」を育む大切な時期です。そのような大切な時期だからこそ、まず一人ひとりの個性をしっかりと理解し、社会福祉法人としての実績を活かし、広い視野で子どもたちに寄り添ってまいります。

### 『生き抜く力』を育む

「生き抜く」とは、目の前に現れた壁を突破すること。そのために、「**気づく**」という状況なのかを認め、「**考える**」壁をどのように突破すべきなのかを考え、「**やってみる**」選んだ方法を試してみる。子どもがそれぞれ自発的に取り組めるよう、日々の生活に寄り添います。ますます多様化する社会の中で生きる喜びを得る。生きる価値を見いだす大人に成長できるよう、実践してまいります。



### 食べることは生きること

様々な体験を通して、食べる喜びと健康な心と体を育みます。



### 自分らしさを尊重できる保育

「おもしろいから身につく。」自分らしく成長することを通して自己肯定感を育みます。



### 思いやりの心を培う

様々な体験を通して、人と関わることの心地よさ、思いやる心、感性の習得に繋がります。

園児写真:みはた虹の丘こども園のブログより  
<https://nijinooka.hatenablog.com/>

(取材:広報委員会)



# 名張育成会の活動、ひとつずつ!

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から  
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

## みはた虹の丘こども園

### 令和6年度すくすくきらきらのにじっこの会



とある秋の日に「すくすくきらきらのにじっこの会(幼児運動会)」を開催しました!その中から「のびのび組(3歳児)」の運動会を紹介します。

こどもたちが大好きな『きょうりゅううんどうかい』という絵本の内容がギュッと詰まった運動会。絵本のストーリーにのせて競技や演技を楽しみました。たくさんのお客さんがい

てドキドキ!ちょっぴり緊張して涙が出てきた子もいたけど、みんなキラキラしていたよ。大好きなおうちの人に「たかいたか〜い!」や、ぎゅ〜っと抱きしめてもらえて子どもたちもニコリ♡最後には卵から生まれた恐竜さんからみんなにプレゼント♡愛があふれた恐竜運動会でした♡

## ココロノイロ

### だるまさん作り



9月16日は敬老の日ということで、ココロノイロではだるま作りをしました。

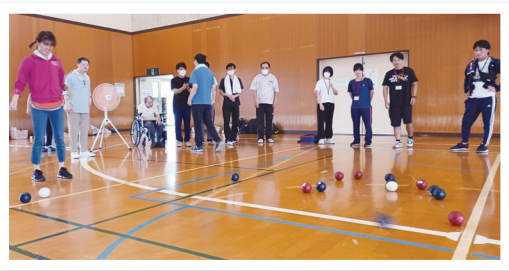
まず、丸めた新聞紙にお花紙を貼って色をつけていきます。これが意外と難しい!そして、お花が破れないようにやさしく付けていきます。

「だるまさんと言えば赤!!」という子もいれば、「ピンクにする!!」「いろんな色にしちゃおう!!」という子も。からだに色がついたら、顔を付けて完成!!じゃじゃーん!カラフルで素敵なお顔のだるまさんがたくさん出来ました。

「せっかく作っただるまさん、どこかに持って行きたいな・・・」ということで、特別養護老人ホームグランツアにお持ちして飾っていただいています。ありがとうございます!

## 伊賀地域生活支援拠点オルハナ

### 三重大大学の学生さんと「ポッチャde交流会」!



三重大大学医学部の教育実習で、オルハナと名張市地域活動支援センターひびきが三者一体となって「ポッチャ」で交流しました。

スポーツ指導員より、会場や道具等をご準備いただき、色々教えていただきながら

の交流では、同じチームメイトが見守ってくれる中、ボールを投げたり、転がしたり...そして、周りからおいしい!うまいやん!など声をかけてもらい楽しんでいました。

そしてポッチャのあとはディスカッションを通じて理解を深めていただきました。三重大大学医学部の学生の方々、障害を持つ方々との交流を通じて地域医療のことを考え、誰もが地域で暮らしやすくなるための地域づくりに力を貸してもらいたいです!ありがとうございます。

今月紹介した記事はすべて、「MiRAiレポートブログ」に詳しく掲載しています。ぜひご覧ください。



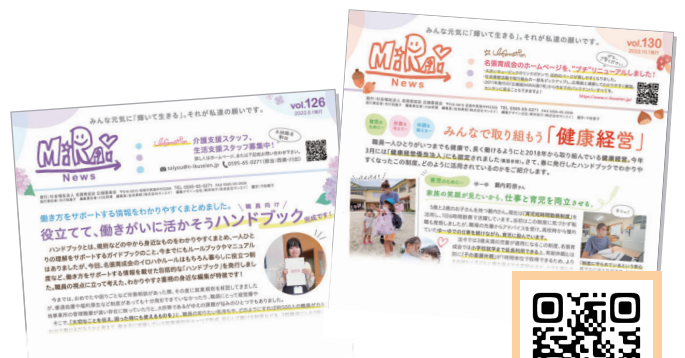
▲ブログはコチラ



## 「健康経営優良法人2024\*」に3年連続認定されています!

名張育成会は、健康経営に関する各種取り組みが評価され、健康経営に優れた企業として、経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人2024\*」に3年連続で認定されています。

「だれもが人として大切にされ地域で自分らしく生きる・・・」という言葉で始まる名張育成会の基本理念。その中でも「職員も大切にしたい・・・」という思いに法人として出来ることは何か、その答えを探る上で「健康経営」に着目し取り組んでいます。当法人は今後も多様な人材が活躍できる環境と機会を創出してまいります。(\*大規模法人部門)



健康経営についてはコチラ▶

